

平成29年度決算に対する

各会派の意見表明・討論

平成29年度一般会計ほか、4特別会計決算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、決算特別委員会（委員長 吉田ゆりこ、副委員長 浅沼敏幸）を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

事業見直しによる持続可能な財政運営を！

練馬区議会自由民主党（16人）

平成29年度練馬区一般会計歳入歳出決算ならびに、練馬区4特別会計の歳入歳出決算について認定に賛成の立場から意見表明を行う。

平成29年度の普通会計の決算状況を財政指標から分析すると、公債費負担比率、実質収支比率のいずれも適正水準を維持しているが、経常収支比率は85%と2年連続で上昇した。

経常収支比率の上昇は、特別養護老人ホームの整備、保育定員の拡大等、福祉の充実に取り組んだ結果とも言えるが、引き続き改善に向けた取り組みを期待する。

区は「参加から協働へ」を区政運営の根幹に据え、サービスの向上、持続可能な財政運営の両立に取り組むとして、基盤を構築することは、全ての改革を支える土台となるも

の認識する。については、収納対策の強化や国庫補助金等の特定財源の確保、ならびに自主財源の獲得に努めるとともに、受益と負担の在り方や、委託民営化の促進の観点から、事業の見直しを積極的に進め、将来にわたり持続可能な財政運営に努めるよう要望する。

特に自然災害から区民の命を守る施策の実行、区民福祉の向上、区内産業の振興、子育て施策の充実等を図るべきとの観点から以下具体的に要望する。

- 【議会費・総務費・公債費・諸支出金・予備費】①扶助費の主な要因である「生活保護」や「保育行政」の在り方を区民に知ってもらう努力を。②来年行われる「世界都市農業サミット」や、再来年の「東京2020大会」を機に練馬の魅力発信し、海外の都市と新たな友好都市への関係構築を。③土砂災害、水災害等の地域ごとの災害リスクに応じた防災行政無線放送の検討を。④災害時のペット避難所として、大型仮設テント「エアロシェルター」のペット同行避難訓練への活用を。⑤消防団の老朽化しているポンプの入れ替えと、設置していない団に新規設置を。⑥現代社会におけるさまざまな情報収集源は主に携帯電話に集約されている。停電時でも充電できる災害時のソーラー型モバイルバッテリーの区民への配布を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①国保事務の効率化を進め、都内の保険料水準の統一を。②収納率の向上、医療費の適正化への取り組み、健康づくりと重症化予防を。③美術館のリニューアルの際は、地域を面的にとらえ活力ある街になるよう連携を。④「東京2020大会」に向け、区民のさらなる機運醸成を。⑤「ユニバーサルスポーツフェスティバル」のさらなる内容の充実を。⑥「総合体育館」にエアコン設置を。【産業経済費・環境費】①事業承継を相談できる直接窓口の新設を。②消費税引き上げの際には、消費者支援・景気対策を。③空き家対策として条例に基づく積極的な対応を。④「四季の香ろースガーデン」のさらなる充実を。⑤ごみ減量・分別の徹底に向けアプリの活用を。⑥古紙の持ち去り対策の強化を。⑦振り込め詐欺防止のため自動通話録音機能の貸与事業のさらなる推進を。⑧大泉に映像文化のまちとしてイベントの集約を。【保健福祉費・介護保険会計】①福祉作業所・福祉園等は、質の高いサービス水準を目指し努力を。②災害拠点病院の自家発電等、災害時医療の提供体制の充実を。③介護サービスの育成を。④認知症患者や要介護者のため、地域包括ケアシステムの構築を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①大江戸線延伸実現に対する区民の思いを形にする基金「ふさと寄付」を寄付金のメニューとして追加を。促進活動に賛同する団体等が賛助会員として参画する取り組みを。②水位雨量観測システムの警報サイレンの増設を。③河川改修工事と下水道幹線の整備促進を。④西武新宿線立体交差化事業の機運醸成のため、グッズ等の製作を。⑤町会自治会・商店会等の通路等に防犯カメラの設置を。⑥貫井富士見台地区密集住宅街地整備促進事業の早期実現を。【教育費】①区立中学校の格技室・武道場に空調設備の設置を。②超過大規模校である中村小学校の校舎の増設を。③次世代に求められる資質・能力・生きる力を育成するため道徳性を培う授業を。④母国語への愛着を深めるため、基本である国語の授業の充実を。⑤大泉第二中学校の再建に際しあらゆる可能性への取り組みを。⑥体育協会登録団体や中学の部活に合宿や遠征に伴うバス代の助成を。⑦「いじめ防止対策アプリ」の導入を。【こども家庭費】①待機児童数と保育施設のパラランスが今後の課題。私立幼稚園をさら

に活用した対策を。②子ども性格形成の時期を十分考慮した施策展開を。③区内産婦人科における産後ケア事業等、子育てスタート応援券のメニュー拡充と既存メニューの活用方法を簡素化を。④練馬のみどりを活用した「森のようちえん」事業の推進を。⑤「ねりまキッズ安心メール」のさらなる利用拡充を。

災害対策の強化で区民の生命・財産を守れ！

練馬区議会公明党（12人）

平成29年度練馬区一般会計および4特別会計決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。

【議会費・総務費】①庁内各部門のペーパーレス化の推進を。②平和推進事業継続のため区内在住の「語り部」を掌握し貴重な体験談の保存を。③浸水対策として河川の逆流防止や地下雨水貯留槽の設置を。④防災訓練においてペット参加の実動訓練を。⑤女性防災リーダー養成講座の修了生が活動できる場の創出を。⑥災害時には液体ミルクを活用するとともに菌磨き用ペーパーの備蓄を。⑦災害時の協定を結んでいる団体との実地訓練を。⑧電気自動車専用の充電スタンドを公共施設等に設置を。⑨安全・安心パトロールカーにAED等の搭載を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】①高齢者や障がい者のために「申請書作成支援窓口」（書かない窓口）の設置を。②オリンピック・パラリンピック機運醸成のため有名アスリート等の招聘を。③美術の森緑地の芝生の全面整備を。④練馬こぼしハーフマラソンに連続落選されている方への救済対策と、新たな出場枠として町会枠、障がい者枠の設置を。【産業経済費・環境費】①商

談交流会について区内産業の販路拡大等につながる場として育成を。②アニメを含む映像文化の魅力を発信する取り組みを。③生産緑地の貸借制度について相談窓口の設置を。④東京都の補助を活用して区内の公衆喫煙所の整備を。⑤生け垣化助成等事業の普及啓発とともに剪定等の維持管理費の補助制度の導入を。⑥花とみどりの相談所のバリアフリー改修整備の際には休憩所としてカフェの誘致を。⑦フールドライブ事業の常設場所の設置を。

【保健福祉費・介護保険会計】①精神障害者福祉手当の支給額と対象者の拡大を。②女性の悩み相談窓口の周知カードを女性用トイレ等に設置し、自殺防止の推進を。③胃がん検診の内視鏡検査の対象年齢を50歳以上とし、受診場所の増設を。④前立腺がん検診の対象年齢を55歳以下に引き下げを。⑤地域猫対策の活動が全区的な取り組みとなるよう猫のボランティアグループへ支援を。⑥フレイル予防としてチェックリストを作成し協働の取り組みを。⑦認知症サポーター養成講座では若年性認知症についても理解促進を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①西武新宿線連続立体交差事業において駅周辺のみならずの早期推進を。

区民の実態を直視し命への最優先の区政に

日本共産党練馬区議団（6人）

練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算の認定に反対する。

反対理由の第一は、出張所や自動交付機廃止で行政サービスの後退。保育園、児童クラブの待機児解消、商店街や中小事業者支援等区民の切実な願いに背を向けていること。

第二は、国保料や後期高齢者医療保険料の値上げ、生活保護基準引き下げによる区民負担増や子どもの貧困に背を向けていること。

第三は、住民合意のない区政改革で区立施設の委託を推進、地域の声を聞かず光四中閉校を強行。駅前再開発等税金の使い方が間違っている。

今こそ区民の実態を直視し、命とくらし最優先の区政に改

めることを求め以下要望する。①核兵器禁止条約への参加を国に求めよ。②ヒバクシャ署名に協力を。③オスプレイの横田基地配備に反対せよ。④平和パネル展の充実を。⑤障害者法定雇用率の順守と職員研修の充実を。⑥性的マイノリティの相談窓口周知と啓発強化を。⑦家具転倒防止器具と感震ブレイカー設置へ助成を。⑧危険ブロック塀対策の強化を。⑨国保料は減免適用範囲を広げ、多子世帯の均等割軽減を行え。⑩後期高齢者医療保険料を軽減せよ。⑪税、国保の滞納は無理な取り立てをやめよ。⑫商店街街路灯のLED照明更新に助成を。⑬プレミアム商品券事業実施を。⑭認定農業者制度等の支援強化で担い手の確保を。⑮羽田



決算特別委員会

将来を見据えた財政基盤の強化を

練馬区議会国民民主党・無所属クラブ(4人)

平成29年度一般会計歳入歳出決算および4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。【議会費・総務費】下請け事業者まで含めた社会保険加入の徹底を。【区民費・地域文化費】①区民事務所の窓口待ち時間の有効的な活用を。②転出届提出の際に税、国保の滞納金回収ができる体制の構築を。【産業経済費・環境費】①

空港機能強化に伴う新飛行ルート計画の計画撤回を求めよ。⑬みどりバスの増便・ルート新設を。⑭障がい者の介護保険優先原則を見直し。⑮生活保護基準引き下げの撤回を求めよ。⑯子どもの虐待防止の体制強化と家庭支援を。⑰小、旭丘小・中学校の対応方針は統廃合ありきでなく地域の合意を。⑱小中学校体育館の空調機設置の前倒しを。⑳認可保育所増設で待機児解消を。㉑無認可保育施設の巡回を行い区の関与強化を。㉒学童クラブは40人定員で増設を。

区民一人ひとりの人権と平和を守る区政を

生活者ネットワーク(3人)

小さな声を受け止めたきめ細かな支援が不十分な決算に反対。①DV・デートDVの相談しやすい工夫を。②マイナンバーカード普及のために機能付加するな。③相談情報ひろばは運営団体の意見を聞き支援を。④柔軟剤等香りの害の健康被害対策は環境と健康部署の連携で。⑤プラスチック海洋汚染防止のために全回収・資源化せよ。発生抑制の意識啓発を。⑥太陽光パネルと省エネ助成を拡充し自立分散型エネルギー社会構築を。⑦羽田空港機能強化の都心低

炊の白い飯」の昔の練馬農家の食文化で食育を。【都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①水施設のある公園の課題整理を。②公園維持管理は低コストで。③公園や緑地の除草、剪定時期の事前周知の徹底を。【教育費】①小中学校のプール授業はスイミングスクールと連携を。②体育館の空調機の設置時期短縮を。③特別支援教室の教員増員を。【子ども家庭費】①保育利用ニーズ調査は母子手帳交付時に実施を。②保育施設入園は兄弟加算の導入を。③区内で発生した保育施設の死亡事故を重く受け止め安全対策の徹底を。

誤訳だらけの公式ウェブサイトを叱じよ!

市民の声ねりま(3人)

国際化が進む中、多文化共生の取り組みは極めて不十分である。認可外保育施設の事故など子育ても危機的な状況が続いている。①ウェブサイトの多言語翻訳の見直しを。②外国籍区民が医療保険に加入するよう周知勧奨を。③多文化共生の専管組織の設置を。④ごみ収集等の労働条件改善を。⑤西武新宿線の連続立体交差は地下化も議論を。⑥放射36号線・開進第四小前に横断歩道設置を。⑦生活困窮者

あなたの「声」届いていますか!

練馬区議会維新の会(1人)

平成29年度の各決算書を拝見するとおおむね良好で均衡のとれた予算執行が行われたものと思われる。維新は「身を切る改革」を推進し、「税金をチェック」する立場からさらなる行財政改革を推進するため以下、意見要望を申し上げます。①保育園は待機児童ゼロに。②生活保護の不正受給に対し組織強化を。③緑被率は引き続き23区で第1位を目指されたい。④民泊の宿泊者数が増えているので近隣トラブルが起きないように働きかけを。⑤犬、猫の里親への譲渡会場に区の公共施設の会場提供を。⑥子ども食堂と連携強化を。

ボトムアップの姿勢で、区民との区政を

練馬区議会立憲ねりま(2人)

一般会計決算は不用額85億円余が計上され、適切な事業執行とは言えない。次期予算編成への課題を指摘し反対。①施設の委託法人の人材確保に向け全庁的な研究を。②災害時の情報収集に「ねりまちレポート」活用を。③オリパラ関連事業の戦略的計画図を作成し区民と共有を。④金属類のリサイクルは環境・健康面の配慮を。⑤区的一般

規程見直しを。⑬災害時の避難拠点の面積の基準見直しを。合理的配慮を促す条例を。

認定反対・財政調整交付金に頼る無能力決算

オンブズマン練馬(1人)

平成29年度決算、一般会計・国民健康保険事業会計・介護保険会計・後期高齢者医療会計認定に反対。当初からキヤッチフレーズによる抽象的なイメージ区政を展開。具体性を欠き運営実態は2千469億円の一般会計歳出決算額に対し、特別区民税収入額は620億円に過ぎない。区行政自体が

今の社会の課題にいち早く取り組む区政を

市民ふくしフォーラム(1人)

生活課題を抱えていても誰にも気づかれず孤立する人が多い時代である。そうした課題にいち早く気づき、寄り添うことが基礎自治体の大きな役割。見えやすい成果ばかりに目を奪われてはならない。①性暴力被害者支援、犯罪被害者支援は、長期的なサポートも含め充実させること。②マイナンバーカードの交付枚数が伸び悩む中、それに頼り自動交付機を廃止したことは拙速。証明書発行について改めて対応を検討すること。③今の時代に応じた勤労福祉施策を充実させ、早急に勤労福祉会館のバリアフリー化を。④手話を言語として保障する取り組みを進めよ。

平成29年度決算に対する各会派の態度

Table with columns for political parties (自民党, 公明党, 共産党, 国民無所属, 生活ネット, 市民の声, 立憲ねりま, 維新, オンブズ, 市民ふくし) and rows for budget items (一般会計, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 公共駐車場). Legend: ○賛成, ×反対. Note: *自民党の議員数は、議長を除いた人数